

# 統計でみる出雲2019



## 出雲市

□面積 **624.36km<sup>2</sup>**

- ・田 76.51km<sup>2</sup>
- ・畑 26.18km<sup>2</sup>
- ・宅地 39.30km<sup>2</sup>
- ・その他(山林・原野を含む) 482.37km<sup>2</sup>

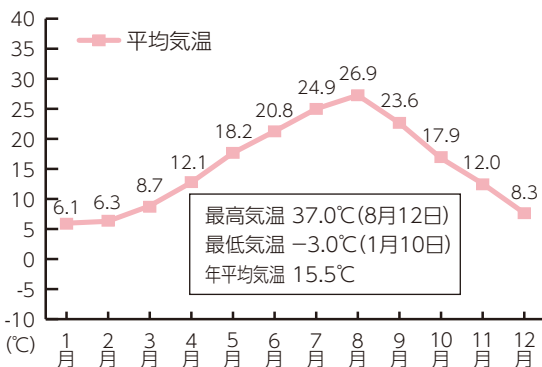
市の木: 黒松  
 市の花: 菊  
 四季の花: 春のサクラ  
 春のツツジ  
 夏のアジサイ  
 秋のコスモス  
 冬のツバキ



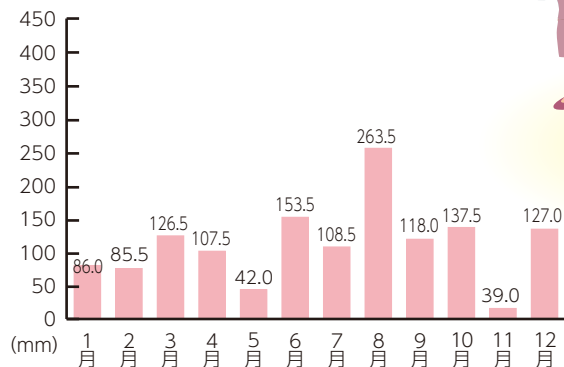
出雲市は、平成17年3月に、出雲市、平田市、佐田町、多伎町、湖陵町、大社町が合併し、さらに平成23年10月には斐川町と合併しました。島根県の東部に位置し、北部は国引き神話で知られる島根半島、中央部は出雲平野、南部は中国山地で構成されています。また、「神話の国 出雲」として全国に知られるとともに、出雲大社、荒神谷遺跡、西谷墳墓群などの歴史・文化遺産と、日本海、宍道湖、斐伊川などの豊かな自然に恵まれた地域です。斐伊川と神戸川に育まれた豊かな出雲平野は農業生産力の高い地域であり、日本海沿いには多くの漁港も有しています。工業は、山陰有数の拠点であり、商業集積も進み、各産業が調和した地域です。同時に、出雲縁結び空港、河下港、山陰自動車道と環日本海交流の機能も担える交通拠点でもあります。

## 気象

### ■ 気温(令和元年)



### ■ 降水量(令和元年)



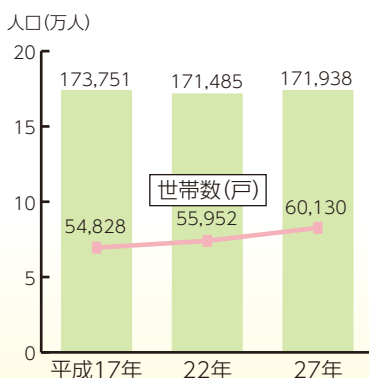
※気象庁

## 人口

人口は、平成17年国勢調査より減少していましたが、平成27年には453人の増加となりました。なお、世帯数も4,178世帯増加しているため、一世帯当たりの人員は減少しています。

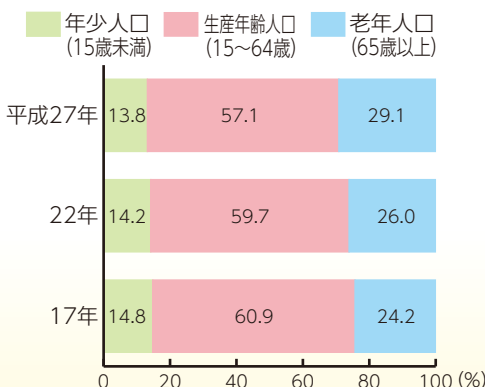
年齢別に見ると、年少人口及び生産年齢人口は減少する一方、老年人口は増加しており、少子高齢化が進んでいることがわかります。

### ■ 人口・世帯数

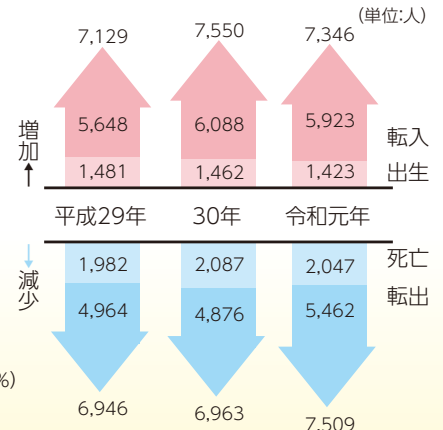


※国勢調査、島根県人口動態調査

### ■ 年齢別(3区分)人口



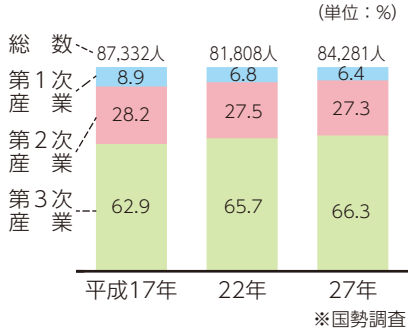
### ■ 人口動態(前年10月~当年9月)



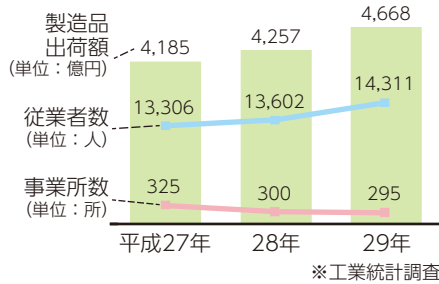
## 産業

平成30年工業統計調査（平成29年実績）によると、製造品出荷額は4,668億円と、県全体の約40%を占めています。また平成28年経済センサス活動調査によると、商品販売額は3,057億円と、県全体の約22%を占めています。産業別就業人口の割合は、第1次産業及び第2次産業が減少傾向にある一方、第3次産業は増加しています。観光入込客数は、平成30年で1,162万人と、前年から約36万人減少したものの、島根県全体（3,113万人）の37%を占めています。なお、宿泊客は前年度から10%増加の約75万人でした。

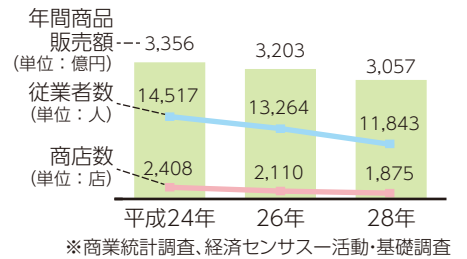
### 産業別就業人口（15歳以上）



### 事業所数・従業者数・製造品出荷額等（従業者数4人以上の製造業）



### 商店数・従業者数・年間商品販売額（卸売・小売業）



### 農家数・経営耕地面積

	総農家数	経営耕地面積
平成27年	6,813	4,653
22年	8,096	5,446
17年	9,185	6,532

※農林業センサス

### 観光入込客・宿泊客延べ数

	入込客延べ数	宿泊客延べ数
平成30年	11,619	747
29年	11,983	679
28年	11,984	618

※島根県観光動態調査

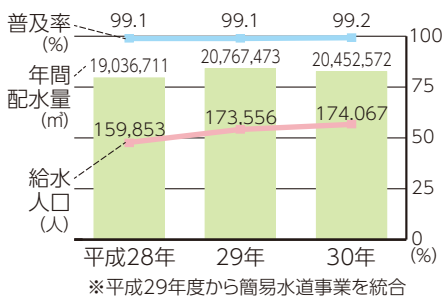
### 主な観光地別入込客数（平成30年）

出雲大社	5,911
日御碕	928
島根ワイナリー	715
道の駅湯の川	454

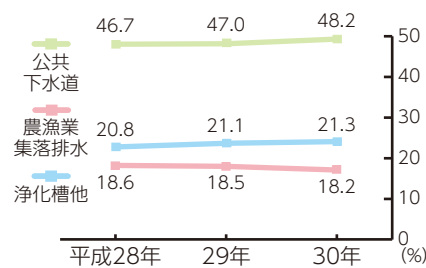
※島根県観光動態調査

## 環境

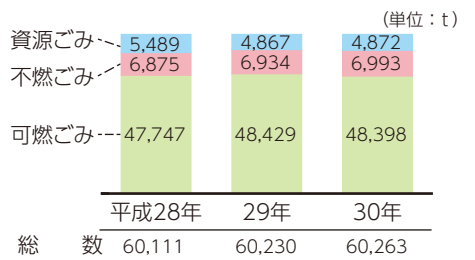
### 上水道の状況



### 下水道普及率



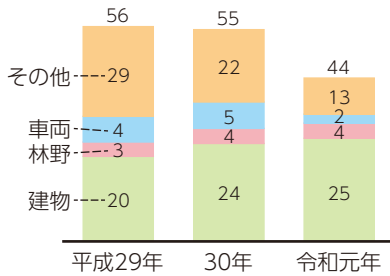
### ごみ処理の状況



# 安全・安心

## ■ 火災発生状況

(単位：件)

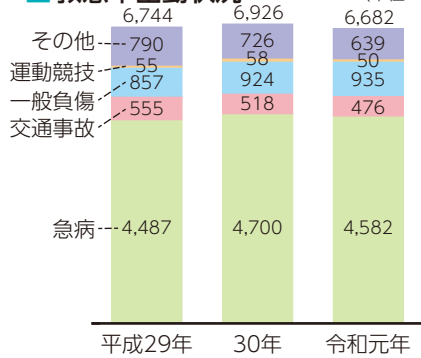


項目	平成29年	30年	令和元年
損害額(千円)	70,296	89,273	52,038
焼損面積(m <sup>2</sup> )	1,954	1,349	1,513

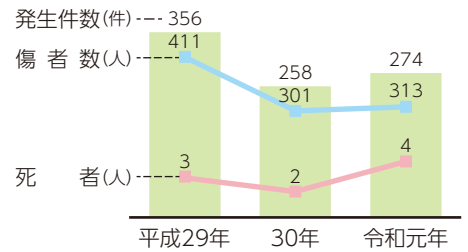
※焼損面積は建物床面積のみ

## ■ 救急車出動状況

(単位：件)



## ■ 交通事故発生状況

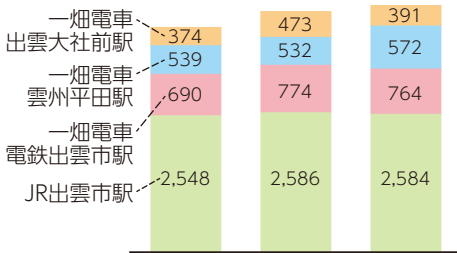


※出雲警察署

# 交通

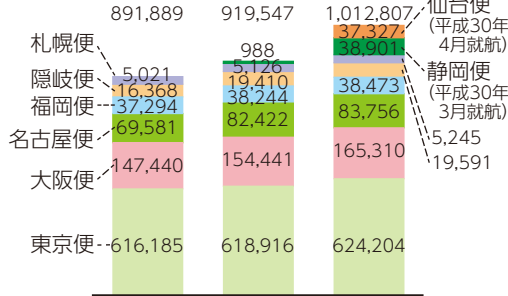
## ■ 鉄道の利用状況(1日平均乗車人数)

(単位：人)



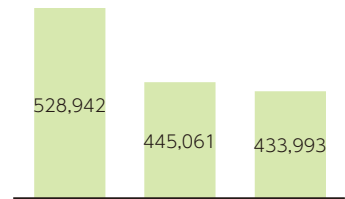
## ■ 飛行機の利用状況(出雲空港利用者数)

(単位：人)



## ■ バス(生活バス路線)の利用状況

(単位：人)



## ■ 自動車保有台数

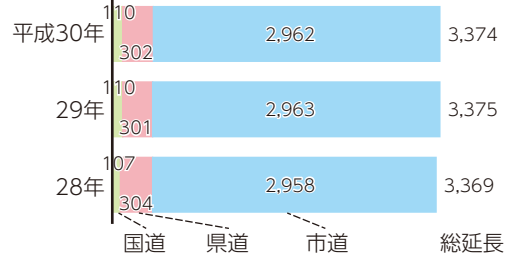
(単位：台)

年次	総数	登録自動車				小型二輪車	軽自動車
		貨物	乗合	乗用	特種・大型		
平成30年	140,143	6,988	380	55,334	1,956	1,419	74,066
29年	139,164	7,033	384	54,714	1,970	1,403	73,660
28年	138,053	7,053	388	54,021	1,984	1,432	73,175

※島根県統計書

## ■ 市内の道路延長

(単位：km)



※島根県統計書

# 教育・文化

市内小学校、中学校、高等学校の生徒数は、減少傾向にあります。次代を担う人材を育成するため、青少年の健全育成の支援充実を図るとともに、市内の全小中学校を対象とした独自の理科学習の実施など、先駆的な学校教育の充実を図っています。

## ■ 市内教育施設の状況(令和元年5月1日現在)

施設	校数・園数	生徒数(人)	教員数(人)
幼保連携型認定こども園	3	295	58
幼稚園	27	1,185	162
小学校	35	9,676	729
中学校	16	4,873	422
高等学校	8	4,645	367

※学校基本調査

## ■ 図書館利用状況(平成30年度)

図書館	年間貸出者数(人)	年間貸出総冊数(冊)
出雲中央図書館	97,554	531,430
平田図書館	33,344	167,205
佐田図書館	3,534	21,105
海辺の多伎図書館	14,254	70,629
湖陵図書館	7,750	34,210
大社図書館	30,714	163,669
ひかわ図書館	52,085	268,516
計	239,235	1,256,764

## 保健・福祉

出雲市は、島根大学医学部附属病院、県立中央病院、市立総合医療センターなど、県内最大の高度な医療機関群を生かし、保健、医療、福祉の相互連携により、健康でいきいきと暮らせるまちづくりを進めています。

また、少子化が進む中、子育て支援策の一環として、認可保育所の定員拡大や、病児保育事業の拡大など保育所機能の充実を図っています。

### 医療施設

年	医療施設					
	病院		診療所		歯科診療所	薬局
	施設数	病床数	施設数	病床数		
令和元年	11	2,695	169	104	64	81
平成30年	11	2,695	169	104	64	83
29年	11	2,711	169	104	63	80
28年	11	2,711	167	116	62	79

※出雲保健所

### 医療従事者

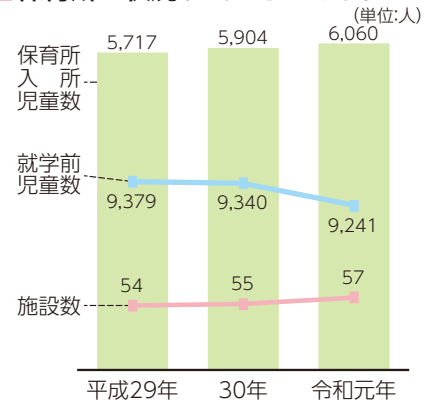
年	医師等医療従事者数			
	医師	歯科医師	薬剤師	看護師他
平成30年	834	100	411	3,561
28年	804	100	408	3,390
26年	776	98	384	3,194

※総務省統計局・島根県保健統計書等

### 要介護(要支援)認定者(各年9月末現在)

	平成29年	30年	令和元年
要支援1	823	868	1,007
要支援2	1,235	1,290	1,394
要介護1	2,473	2,510	2,554
要介護2	2,266	2,216	2,176
要介護3	1,535	1,550	1,576
要介護4	1,167	1,231	1,181
要介護5	882	841	819
計	10,381	10,506	10,707

### 保育所の状況(各年5月1日現在)



※1 令和元年から入所児童数は小規模保育事業施設入所人数を含む。

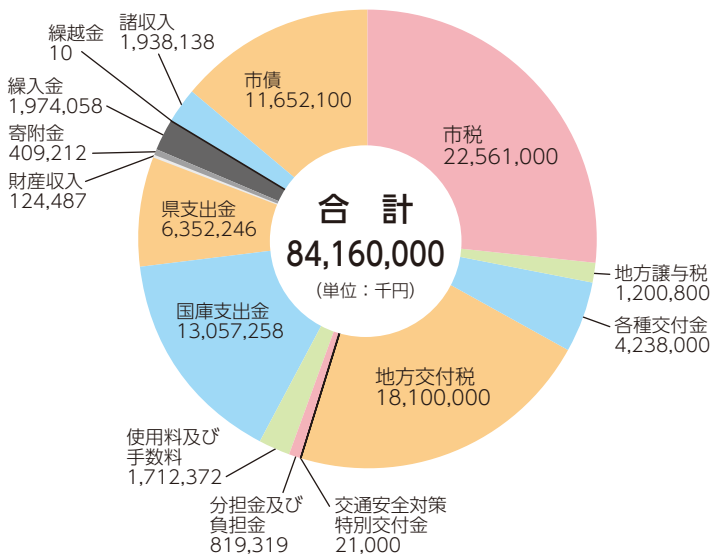
※2 入所児童数は、広域(受託)入所人数を含まない。

※3 就学前児童数は、各年3月末日現在の人数。外国人を含む。

## 市の予算

### 一般会計予算額(令和2年度当初予算)

#### ◎歳入



#### ◎歳出(性質別)

